

平成 24 年 11 月 12 日

報道関係の皆さまへ

「BOOK EXPO」実行委員会

「BOOK EXPO 2012 秋の陣 ～極めろ！書店力～」
来場書店人、前回は上回る“711名”に！

「BOOK EXPO」実行委員会（萩原浩司代表幹事・宮脇書店大阪柏原店社長）は、去る 11 月 9 日（金）、大阪市の梅田スカイビル 10 階「アウラホール」にて、「BOOK EXPO 2012 秋の陣 ～極めろ！書店力～」を開催した。

「BOOK EXPO 2012」は、昨秋に続き、第 2 回目で、帳合を超えて近畿圏を中心に西日本の書店人が集い、出展社と商談・情報交換を行うというもの。

当日は天候にも恵まれ、開会の 11 時には、**出展 141 社・136 ブース**が準備万端で来場者を待つ一方、入口前のエレベーターホールには会場を待つ書店人でいっぱいになった。そして、開場と同時に受付になだれ込む人の波。

間もなく、会場内は、エアコンも効かなくなるほどの熱気で溢れ返った。

人出は、早くも 12 時過ぎからピークとなり、16 時ころまでたいへんな混雑が続いた。どのブースも活気溢れる商談や情報提供が行われ、書店人は各ブースから提供される資料で両手をいっぱいにしながらも、会場内を精力的に回っていた。

会場の一角では、4 コマのイベント（30 分程度の講演会・トークショーなど）が行われ、どれも立ち見が出るほどの盛況ぶりだった。

15 時からは、会場ステージにて、セレモニーが行われ、「BOOK EXPO」世話人会の林田芳幸代表（啓林堂書店社長）、日本書籍出版協会の相賀昌宏理事長、出版文化産業振興財団（JPIC）の肥田美代子理事長らが挨拶に立った。林田代表からは「街の書店は、インターネット書店や電子書籍に負けないよう、読者に魅力ある出版物を提供し続けなければならない。そのためには、「極めろ！書店力」に尽きる。出版社、取次会社のご指導ご支援をどうぞよろしくお願い致します」と書店からの意気込みが述べられた。

ある出展者は、「昨年よりもさらに活気があり、席について話を聞いていただける書店人が増えた印象だ。東京・大阪ともに、すっかり定着し、当社としても、有効な販売・宣伝機会として位置付けている」と話していた。

また、来場書店人は「出版社の営業が減ったり、取次会社の出先在庫がなくなったりと、情報を得ること、現物を見ながら仕入れることが難しくなった近年、こうした商談会はもっと増えてほしい」と、さらなる拡充に期待を寄せていた。

17 時に閉会。この日の**来場者は 711 名**となり、昨年の 672 名を上回る大盛況ぶりだった。

実行委員会は、来年度以降もより充実した内容での開催を目指している。

◆お問合せ：「BOOK EXPO」実行委員会 事務局 JPIC 中泉（nakaizumi@jpic.or.jp）

◆写真（別紙参照）をご入用の方はお申し付けください。メールにて送信いたします。

以上